



みなみの風

あいさつ・つたえあい・チャレンジが自慢
～優しい言葉があふれる坂下南小学校～

「すてきな姿」がたくさん見られました！ ～6年生修学旅行特集～

6年生は、仙台・松島方面の修学旅行で、①体験を通して調べ、学ぶ。②決まりを守る心を育てる。③協力し、思いやりを持って行動する。④多くの人への感謝の気持ちを持って過ごす。の4つのめあてをもって学習してきました。

めあての通り、この2日間、写真のような素敵な姿がたくさん見られました。本校の目指す児童像の「つながりながら学ぶ子（つたえあい）」、「美しい生き方を考える子（あいさつ）」に向かって成長する子ども達の姿を再確認することができ、とてもうれしくなりました。

6年生の皆さんには、4つのめあてに沿った丁寧な振り返りをしてほしいと思います。じっくり考えれば、友達や自分の良さ、学習全体を通しての自分自身の成長など、たくさんの気付きがあるはずです。そして、その気付きを生かしながら、自信を持って今後の学習活動に取り組む事を期待しています。



仲良く協力しながら、班行動ができるのが、本校の子ども達の素晴らしいところです。
(スリーエム仙台市科学館)



乗りたい乗り物の意見が分かれた時、みんなが納得できる解決策を、知恵を出し合って考え、楽しく遊ぶことができました。
(八木山ベニーランド)

つながりがりながら学ぶ子

職員の方の説明を真剣に聞いたり、震災に関する映像に集中したりする姿が印象的でした。
(東松島市震災復興伝承館)



よい耳

五大堂や瑞巖寺では、ガイドの方の説明に耳を傾けながら、よく見て学ぼうとする姿がたくさん見られ、感心しました。
(写真は五大堂)



よい目



よい目・耳

班長・部屋長会議では、しおりで確認したりメモを執ったりしながら話を聞き、友達に確実に伝え、自分の責任をしっかりと果たしました。



よい口・心

入館時のホテルの方へのあいさつも、「よろしくお願いします。」と心のこもった丁寧なあいさつができ、立派でした。

美しい生き方を考える子

ホテルでは、子ども達がスリッパをきちんとそろえて脱いでいました。学校で大切にしている「はきもの揃え」が実践されていることを確認でき、うれしくなりました。



よい心

昼食後に、テーブルの下にきれいに戻された椅子。ホテルの夕食時・朝食時も同じでした。さわやかな気持ちになりました。



<「修学旅行を終えて」の作文から> (抜粋)

・・・生活班では、ほとんどのメンバーが友達だったので、一緒に話したり、ふざけたりしてまんきつできました。友達のよい所を発見できたのでよかったです。だから、学校でもいろいろな人と関わるのが一番よいことだとようやく気付きました。人それぞれに短所や長所があり、そのままでよいと思いました。・・・

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことはわかる」

6年生はこの2日間で、本やメディアなどから得られた知識を、実際に見たり体験したりすることによって、より確かなものにすることができました。

学校でも、さまざまな体験活動を通して、子ども達の知識を確かなものにできるよう、工夫しながら取り組んで参ります。